

パ酒ポート
スペシャルインタビュー

Love Hokkaido! Love Dosanshu!

吉田類 が語る 「酒縁」 in Hokkaido

パ酒ポートオフィシャルサポーターの吉田類さんに聞いた
愛すべき北海道のこと、酒のこと、食のこと……。
酒造所を基点に旅すれば、人とつたがり、地域との縁が深まり、
楽しさが何倍にもふくらむと類さんは話します。



パ酒ポートオフィシャルサポーターの吉田類さんと、
宣伝部長ヤマタ。杯を重ねるほど口も滑らかに



GOGO RADIOは、月曜
日～木曜日の12:00～
15:00、午後3時間生
放送中。パーソナリテ
ィのヤマタとハイジは、今
年からパ酒ポート宣伝
部長に。

自然が一番すごい！と感じたのが
北海道だったんです。

ヤマタ 類さんは、若いころからお酒がお好きだっ
たんですか？

吉田類（以下、吉田） 画家時代、ヨーロッパ各地
を廻っていたときに、パリを拠点にしていたことも
あって、食事をする時には必ずワインを飲んでいた
んです。食事とお酒は、僕にとってワンセットなん
ですね。日本酒は日本に帰ってから飲み始めたんで
すけど、食中酒としては、圧倒的に日本酒の方が有
利ですね。魚でも肉でも、つまみというか料理を選
ばない。だから結局、日本酒を飲むことの方が多く
になりました。

ヤマタ そうなんですね。ところで、北海道に来ら
れるようになったのはいつごろで、何がきっかけ
だったんでしょうか？

吉田 25年くらい前ですね。きっかけは溪流釣り
なんです。僕は高知県生まれで、溪流のそばで育っ
たので、沢歩きなんか小さい時から知っていました。
だから、魚を釣るのは造作もない。釣りの才能
があるっていうかね（笑）。大人になって、最初は
東京の編集者とか仲間内で溪流釣りを始めて、日本
全国あっちこっち行くうちに、だんだん日本の溪流
に魅せられちゃってね。川伝いに北上して行っ
たら、青森の白神山地にたどり着いて、北海道に渡っ
たんです。釣りだけじゃなくて、日本の自然の魅力
に惹かれたっていうかね。自然が一番すごいと感じ
たのが北海道だったんですよ。